

養護 【生命・情緒】
 年長児になることを楽しみに進級し、新しい生活にもとめて積極的に取り組んでいました。自分のことは自分でできる年長さんですが、競争心が強く一番になりたい気持ちも強く、あわてしまったり、雑になってしまったりも多々あっていねいに身の回りのことをする大切さを伝え、意識して行なえるように声をかけてきました。まだ目が合えばいいので、我にかえるような時もありますが、意欲をもって生活し、とやる姿も大切に、声をかけています。お預えいや当番、運動も多い年長さん、毎何をやるか、楽しみにしてはいるが、張りきって生活してました。

教育 【健康・人間関係・環境・げんご・表現】
 ①健康な心と体②自立心③協同性④道徳意識・規範意識の芽生え⑤社会生活との関わり⑥思考力の芽生え⑦自然と関り生命尊重
 ⑧数量・図形・標語や文字等への関心・感覚⑨言葉による伝え合い⑩豊かな感性と表現
 10の項目を意識しながら1年間取り組んでまいりました。食育から健康な体作りを伝えてきました。手洗いうがい等、習習ではありましたが、いねいに行なうよう声をかけてきました。季節を通し、自然に触れ自然を感心ながら過ごし、季節ならではの制作を行ない、豊かな感性や表現につながるよう心がけてきました。子どもたちの素直な表現力にはいつも驚かされました。友だち同士で見せ合いお互いに認め合う姿もあり、喜び合っていました。
 集団生活の中、友だちと関わり合うことが中心であり、トラブルになることもありました。ゆずれなかつたり、つい強い口調になることもあったり、手が出たり、どれもどうしたらいいか落ちついて、相手の気持ちになるわかる子どもたち、一度、気持ちの整理をし、しっかり伝え合うことが出来るように伸ばしてきてきました。また、集団遊びを通し、友だちの車輪をなげたり、友だちと一緒に遊ばせようとの楽しさが伝わるように、いかに伝えてきました。集団の中だからこぎ、学ばること、相手の思いも考え、接するこもたくさん学んできました。異年齢に関わることにより、思いやりや気持ちを持ち、だんだんやり方も上手になってきました。運動遊びでは、友だちの姿を見てやってみようと思えることもたくさんあり、良い影響を受けながら成長していました。数や文字の興味も高まり、思いを言葉にしていたり、遊びの中にも、たくさん入れ、いかに楽しんでまわっています。日々の流れも意識し、時計を見ながら生活できるよう声をかけ、子ども同士で伝え合う姿も増えました。

食育
 なかなか、菜園では、土作りから体験し、皆で生長を見てきました。育てる大変さ、食べ物の大切さ、自分の体の関係にも興味をもてるように伝えてきました。赤、黄、緑の食育について、も体に何の役割があるのか、皆で賞えていました。それとともに、苦手だった物も「骨になる」「血になる」「足がはやくなる」等、自分から積極的に口にするようになり、また、お昼の炊飯をはじめと食欲も増したたくさん食べるようになった。スタッフさんとの遊び、とりもこの及むき等食に携わり、ことさらに興味ももち食べるこが出来ました。食卓のマナーについて、バランスよく食べるこも意識できるようになってきました。

その他
 行事への取り組み姿勢は、年長児らしく、積極的にできた。友だちのたげも出来るようになったことをお互いに認め合い、喜び合い、皆で成長することができました。たくさんの方々の行事を1つずつ終えるたび、みんなも堂々として自信もついた子どもたちです。1年生になるこも楽しみにしているのこ、がんばってほしいと思っております。1年間、ご理解、ご協力、本当にありがとうございました。